

その他環境関連データ

環境会計※（国内）

環境保全コスト（2020年度）

（百万円）

	投資	費用
(1) 事業エリア内コスト		
①公害防止コスト	4,091	11,484
②地球環境保全コスト	2,333	339
③資源循環コスト	41	8,738
(2) 上・下流コスト	—	3,202
(3) 管理活動コスト	—	274
(4) 研究開発コスト	—	3,099
(5) 社会活動コスト	—	42
(6) 環境損傷対応コスト	—	522
合計	6,465	27,760

環境保全効果（2020年度）

環境保全効果の分類	環境負荷指標		実績	前年対比
事業活動に投入する資源に関する環境保全効果	海外植林事業	海外植林面積	8.3万ha	変化なし
	省エネルギー対策	燃料削減量	54,638kl	783kl増加
事業活動から排出する環境負荷・廃棄物に関する環境保全効果	GHG排出量		5.75百万t	0.51百万t減少
	大気汚染物質排出量	NOx排出量 (NO換算)	7,268t	1,210t減少
		SOx排出量 (SO ₂ 換算)	2,012t	1,436t減少
		ばいじん排出量	868t	492t減少
	排水量		798百万t	65百万t減少
	水質汚濁物質排出量	COD/BOD排出量	43,195t	5,420t減少
		SS排出量	18,558t	2,647t減少
廃棄物最終処分量		14.2千t	6千t減少	
事業活動から産出する財・サービスに関する環境保全効果	製品リサイクル	古紙利用率 (洋紙)	34%	0.7%増加
		古紙利用率 (板紙)	89%	0.7%増加
	荷材リサイクル	パレット回収率	46%	0.7%減少

環境保全対策に伴う経済効果（2020年度）

（百万円）

効果の内容	金額
国内社有林収入	549
省エネルギーによる費用削減	1,006
廃棄物の有効利用による処理費用の削減	3,702
廃棄物の有効資源化による売却益	386
荷材リサイクルによる費用削減	1,526
合計	7,170

※算定基準は「環境会計ガイドライン2005年版」に準拠

環境関連

全事業のマテリアルバランス（主要物質）の推移（3年間）

[単位] GWh=ギガワットアワー BDt=絶乾トン ADt=風乾トン

		単位	2018年度 ^{※1}	2019年度 ^{※1}	2020年度 ^{※1}
インプット					
エネルギー投入量	購入電力	GWh	2,134	2,100	1,934
	石油類	千kl	462	447	578
	石炭	千t	2,841	2,637	2,039
	ガス類		261	272	299
	その他の化石燃料		23	27.5	23
	非化石燃料 ^{※2}		6,622	5,997	5,347
	（うち黒液）		4,906	4,643	3,985
PRTR制度対象化学物質 ^{※3}	取扱量	t	9,257	9,270	11,568
水使用量	合計	百万t	901	930	880
	河川水		750	757	710
	工業用水		123	143	140
	井戸水		27	29	29
	上水道		1	1	1
原材料	木材チップ	千BDt	5,443	5,228	5,446
	原木		808	805	702
	パルプ	千ADt	511	512	446
	古紙（パルプ）		2,899	2,705	3,202
	原紙		100	102	123
アウトプット					
排出ガス	GHG排出量	百万t-CO ₂	7.90	7.40	6.90
	うちScope1		7.06	6.62	6.26
	うちScope2		0.83	0.78	0.64
	SOx排出量	千t	3.95	3.97	2.83
	NOx排出量		11.2	10.82	9.39
	ばいじん		1.4	1.61	1.10
PRTR制度対象化学物質 ^{※3}	排出量	t	201	141	150
	移動量		82	80	94
排水	排水量	百万t	875	905	843
	公共水域		866	896	835
	下水道		9	9	8
	COD/BOD	千t	62	59	53
	SS		24	26	24
	窒素		1.5	1.5	1.3
	りん		0.2	0.2	0.2
廃棄物	廃棄物発生量	千BDt	982	989	760
	最終処分量		124	141	72
	有効利用量		858	848	688
	有害廃棄物発生量 ^{※4}	BDt	—	—	1,541
製品生産量	洋紙・家庭紙	百万t	4.3	4.02	3.29
	板紙		2.16	2.04	1.88
	パルプ	千t	268	239	221
	紙容器		83	88	92
	化成品		101	100	93
	建材品		85	126	80
電力	電力	GWh	2,523	2,199	2,384

※1 対象範囲：2018年度 https://www.nipponpapergroup.com/csr/npg_csrr2019_materiality.pdf#page=1
 2019年度 https://www.nipponpapergroup.com/csr/npg_csrr2020_specialfeature.pdf
 2020年度 https://www.nipponpapergroup.com/csr/npg_esgdb2021_contents.pdf

※2 バイオマス燃料および廃棄物燃料

※3 国内のみ、非意図的に発生したものも含む。ダイオキシン類は含まない。

※4 国内のみ 特別管理産業廃棄物で集計

国内紙パルプ事業のマテリアルバランス（主要物質）の推移（3年間）

[単位] GWh=ギガワットアワー BDt=絶乾トン ADt=風乾トン

		単位	2018年度 ^{※1}	2019年度 ^{※1}	2020年度 ^{※1}
インプット					
エネルギー投入量	購入電力	GWh	929	895	804
	石油類	千kl	170	159	147
	石炭	千t	1,942	1,773	1,619
	ガス類		101	97	101
	その他の化石燃料		23	27	23
	非化石燃料 ^{※2}		4,608	4,281	3,582
	（うち黒液）		3,315	3,130	2,561
PRTR制度対象化学物質 ^{※3}	取扱量	t	328	402	341
水使用量	取水量	百万t	815	805	757
	取水原単位	t/製品t	146	155	171
原材料	木材チップ	千BDt	4,239	4,102	3,344
	原木		25	28	23
	パルプ	千ADt	430	424	350
	古紙（パルプ）		2,823	2,619	2,658
アウトプット					
排出ガス	GHG排出量	百万t-CO ₂	6.56	6.00	5.49
	うちScope1		6.08	5.56	5.17
	うちScope2		0.49	0.44	0.31
	生産時のGHG排出量原単位	t-CO ₂ /製品t	1.18	1.16	1.24
	SOx排出量	千t	3.3	3.2	1.7
	NOx排出量		8.4	8.2	7.0
	ばいじん		1.1	1.3	0.8
PRTR制度対象化学物質 ^{※3}	排出量	t	147	97	104
	移動量		0.23	0.22	6
VOC（揮発性有機化合物）	排出量	t	48	41	49
排水	排水量	百万t	763	789	731
	COD/BOD	千t	44	40	35.6
	SS		18	18	16.2
	窒素		1.5	1.4	1.2
	りん		0.2	0.1	0.1
廃棄物	廃棄物発生量	千BDt	714	700	553
	最終処分量		12	19	13
	有効利用量		702	681	541
製品生産量	洋紙・家庭紙	百万t	3.86	3.57	2.86
	板紙		1.7	1.6	1.6
	パルプ	千t	13	14	11

※1 対象範囲：2018年度 https://www.nipponpapergroup.com/csr/npg_csrr2019_materiality.pdf#page=1
 2019年度 https://www.nipponpapergroup.com/csr/npg_csrr2020_specialfeature.pdf
 2020年度 https://www.nipponpapergroup.com/csr/npg_esgdb2021_contents.pdf

※2 バイオマス燃料および廃棄物燃料

※3 国内のみ、非意図的に発生したものも含む。ダイオキシン類は含まない。

GHG排出量 Scope3 (2020年度)

対象範囲：日本製紙 紙・板紙事業

カテゴリー		排出量 (千t-CO ₂)
1	購入した製品・サービス	3,867
2	資本財	130
3	Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動	1,556
4	輸送、配送(上流)	987
5	事業から出る廃棄物	1.26
6	出張	0.72
7	雇用者の通勤	3.98
8	リース資産(上流)	0
9	輸送、配送(下流)	139
10	販売した製品の加工	0
11	販売した製品の使用	0
12	販売した製品の廃棄	0
13	リース資産(下流)	0
14	フランチャイズ	対象外
15	投資	対象外
合 計		6,685

カテゴリー2,6：紙・板紙事業以外の部門も含む

カテゴリー10～12：中間財のため算定対象外とした

但し、カテゴリー11および12は、以下のとおり見做される

紙・板紙製品は使用時にエネルギーを使用しない

紙・板紙製品の廃棄時のCO₂排出は、カーボンニュートラルの考え方から相殺により排出ゼロとする

環境保全活動に関する外部表彰 (2020年度)

表彰名	会社・事業所
山口県瀬戸内海環境保全協会 令和元年度環境保全に関する標語	日本製紙岩国工場
山口県瀬戸内海環境保全協会 令和元年度環境保全に関する川柳	日本製紙岩国工場

環境関係の参加しているイニシアチブ、外部との協働等

名称	主催	参加年
TCFDコンソーシアム		2021
経団連生物多様性宣言イニシアチブ	一般社団法人 日本経済団体連合会	2021
Task Force on Climate-related Financial Disclosures (TCFD)		2021
循環経済パートナーシップ(J4CE)	環境省・一般社団法人 日本経済団体連合会	2021
GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム	広島県	2021
ゼロカーボンに向けた意見交換会	熊本県	2021